

多様化する歯科医の役割 —地域に貢献できる歯科医療を目指す

● 歯の衛生週間



歯の衛生週間に当たり、歯科医の果たす役割等について説明する(社)鹿児島県歯科医師会の四元貢会長(写真右)と和田由樹健康リポーター

口腔内からほかの病気を見つけ出す

— 最近よく耳にする「かかりつけ歯科医」の役割について教えてください。

四元先生／虫歯を治療するのはもちろんのこと、口の中の状態からほかの病気との関連を見つけ出し、歯科以外の専門医とも連携しながら、患者の健康を守るのがかかりつけ歯科医です。

— 歯科医療は以前まで、1つの科だけで診察を済ませていたように思いますが、現在はどうに変化してきているのでしょうか?

四元先生／一般歯科では、口の中のトラブルに関して様々な相談が受けられます。歯並びが悪ければ矯正歯科を、顎に何らかの異常があれば口腔外科という様に、それぞれの分野を得意とする医師を紹介します。そうすることが患者さんのためにもなりますからね。よって歯科医療はとても細分化されていると言えましょう。

食は人間の成長過程において不可欠

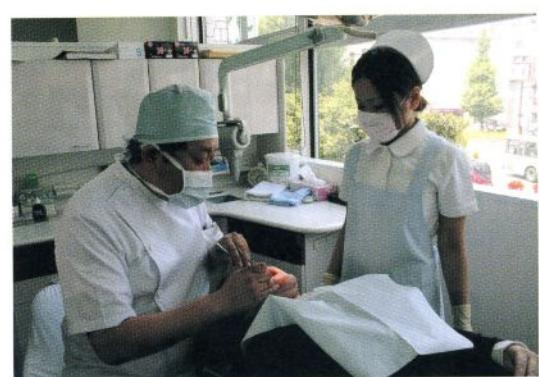
— 鹿児島県歯科医師会が推進する「地域との共生」とはどのようなことでしょうか?

四元先生／歯科医院は歯の治療だ

— 人間の成長や教育について、歯科医はどのように関わっているのでしょうか?

四元先生／生活の基本は食卓であり、食事をする際は必ず口を使います。人間は生まれて、育ち、学び、巣立ち、働き、熟し、実つていきます。人間が成長する過程で、食を欠いていい部分は1つもありませんし、一番機能を果たしている口に関わっているのは歯科医です。患者さんと歯科医がコミュニケーション

が健康づくりの施策として掲げている「健康日本21」、その重点項目の一つには歯の健康があげられています。歯科医療への関心も高まるなか、毎年6月4日から1週間は「歯の衛生週間」となっています。国保でHOT情報では、かかりつけ歯科医としての役割や地域との共生等について、鹿児島県歯科医師会の四元貢会長にお話を伺いました。また、今年で創立100周年を迎える歯科医師会の取り組みも交えながら5月28日、6月4日の2週にわたってお伝えしました。



人間の成長過程に欠かせない「食」とそこに関わる歯科医。歯を治療するだけでなく、患者の健康をトータルで守りたい

ションをとりながら、食事の仕方や歯の治療だけでなく、メンタル面や身体全体のことまで総合的に取り組んでいくのが、私たち歯科医の考え方です。

地域で活躍し、地域から必要とされる存在に

身の危険を感じたらすぐに駆け込むよう活動しています。

——鹿児島県歯科医師会では地域貢献活動の一環として「こども110番の歯科医院」活動に取り組むそうですね。

——児童虐待防止のために、歯科医はどのような役割を果たしているのでしょうか？

四元先生／例えばネグレクト（育児放棄）の場合、口の中を見ると荒れており、必要な世話や管理を怠っている状態がすぐに分かります。地域の歯科医院では、そういった児童虐待を未然に防ぐためのマニュアルも整備されています。

四元先生／最近ニュースを見ていると、子どもや女性といった弱者が犯罪に巻き込まれるケースが目立ちます。各地域にある歯科医院がそういった犯罪や事故から子どもたちを守る機能が果たせるよう、マニュアルを作成しました。また、「こども110番の歯医者さん」のステッカーを作成、掲示を促し、

——今回お話を伺つてきて、健康新政策「健康日本21」のなかで、歯科医療は大きくクローズアップされています。鹿児島県歯科医師会でもこのような国家的事業に対し、地域の皆さんと一緒になつて8020運動をはじめとした積極的な啓発活動に取り組んでいきたいと思っています。

こども110番の歯医者さん



歯科
身近なシカです
Kagoshimaken
Shikaishi-kai

社団 法人 鹿児島県歯科医師会

各歯科医院に掲示されている「こども110番の歯医者さん」のステッカー。(社)鹿児島県歯科医師会では犯罪や事故から子どもたちを守るために取り組みも行っている

今、歯科医の機能は多様化し、歯の衛生管理や健康づくりだけでなく社会的にも大きな役割を担っています。私たちはつい、歯が痛くなつたときだけ行くのが歯科医院と考えがちですが、広く頼れる存在として、かかりつけ歯科医をもつことの大切さを再認識しました。地域で活躍し、地域が必要とする歯科医。歯だけでなく身体も心も健康的な生活は、私たちが歯科医をもつと身近に感じることができます。



抗ヒトTNF α モノクローナル抗体製剤
レミケード[®]点滴静注用100
REMICADE[®] for I.V. Infusion100
イソフリキシマブ(遺伝子組換え)製剤
【生物由来製品】【劇薬】【非生葉葉】【医方せん医葉品】【注意】医師による使用すること

■ 効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。

製造販売元(資料請求先)
田辺三菱製薬株式会社
大阪市中央区道修町3-2-10

2008年2月作成